



# 新しい朝

府中市立府中第十中学校  
学校だより No.1  
校長 芹澤 敏 光  
令和 3年 4月 6日

## 新年度のスタートにあたって

校 長 芹 澤 敏 光

いよいよ本日より令和3年度のスタートです。今年度もコロナ禍の中でのスタートとなってしまいました。先行きを相変わらず見通せない状況ですが、昨年度1年間で、学校現場も含めて社会全体でwith コロナの生活を様々に模索してきました。その経験を生かしながら、生徒のみなさんが毎日学校生活を楽しく送れるように、またみなさん一人一人の成長につながるように、教職員一同全力で教育活動を進めていきたいと思えます。そしてみなさん自身でも、充実した生活となるよう何事にも誠実に精一杯取り組んでください。その際コロナ禍の状況だからこそ、自分の頭で考えて、何が必要か、何をすべきか判断して、それを行動に移していくということを常に意識して大切にしてください。時には失敗することもあるかもしれませんが、自分で考えて、判断して、行動した結果の失敗であればそれはとても意味のあることです。人任せの行動から得られるものは、とても少ないことは明らかです。

さて2・3年生にとって今日から新しいクラスでの生活がスタートしました。最初はやはり誰でも不安になるものです。前のクラスのほうが良かったと思うこともよくありがちです。しかし人生はたくさんの出会いであふれています。人の幸せにとって、出会いを生かせるかどうかはとても大事なことです。もしかしたら、新しいクラスの中に「一期一会」というべき一生の友となる人との出会いもあるかもしれません。人間関係は目に見えない貴重な財産となっていきます。どうか新しい友達をたくさん作って、豊かな信頼関係を築き、一人一人が実りのある1年にしてほしいと願っています。

今年は教員3名、事務室1名計4名の教職員が新たに本校に着任いたしました。ほかにも時間講師の先生方や学校の活動を支えてくださる多くの新しい方々との出会いがありました。教職員一同、誠心誠意、力を尽くしてまいりたいと思えます。保護者の皆様には、どうか本校の教育活動につきまして、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。